



## 「リップパー・ファンド・アワード・ジャパン 2011」受賞のお知らせ

－「AAA ソブリン・ファンド(愛称:トリプルアクセル)」が  
債券型グローバル、期間 10 年部門にて最優秀ファンドを受賞－

2011年3月22日

BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

このたび、BNP パリバ インベストメント・パートナーズ株式会社が運用する「AAA ソブリン・ファンド(愛称:トリプルアクセル)」が、リップパー社主催の「リップパー・ファンド・アワード・ジャパン 2011」におきまして、最優秀ファンドを受賞いたしました。

受賞ファンド : AAA ソブリン・ファンド(愛称:トリプルアクセル)  
ファンド分類 : 債券型 グローバル  
評価期間 : 10 年

### 「リップパー・ファンド・アワード・ジャパン 2011」について

「リップパー・ファンド・アワード・ジャパン 2011」は、世界各国で開催している「Lipper Fund Awards」プログラムの一環として行われ、日本において販売登録されている国内および外国籍ファンドを対象に、優れたファンドとその運用会社を選定し、表彰するものです。選定/評価に際しては、リップパー独自の投資信託評価システム「リップパー リーダー レーティング システム (リップパー リーダーズ、Lipper Leaders)」の中の「コンシスタントリターン(収益一貫性)」を用いています。

#### ファンドアワード評価方法

- \* 評価対象ファンドは、日本国内で販売されているファンドのうち、2010 年末時点で 36 カ月以上の運用実績のあるファンドです。
- \* リップパー独自のファンド分類を用い、1つの分類に上記該当ファンドが 10 本以上存在するすべての分類(「その他セクター」分類、「機関投資家用分類」、「DC(確定拠出型年金) 専用ファンド」を除く)を評価対象とします。
- \* 評価期間は、「3年間」、「5年間」および「10年間」とし、リップパー独自の投資信託評価システム「リップパー リーダー レーティング システム(リップパー リーダーズ)」で採用している「コンシスタントリターン(収益一貫性)」と同様の評価を行い、各分類の最優秀ファンドを選定します。

「リップパー・ファンド・アワードに関する情報は、投資信託の売買を推奨するものではありません。リップパー・ファンド・アワードは、過去のファンドのパフォーマンスを分析したものであり、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。評価結果は、リップパーが信頼できると判断した出所からのデータおよび情報に基づいていますが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。

(c) Thomson Reuters 2011. All rights reserved.]

本資料は、BNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社が、「AAAソブリン・ファンド(愛称:トリプルアクセル)」に関する情報を提供することを目的として、2011年3月22日に作成したものであり、法律に基づいた開示資料ではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の数値、図表、見解や予測などは本資料作成時点でのものであり、予告なく変更する場合があります。尚、本資料中の過去の実績に関する数値、表、見解や予測などを含むいかなる内容も、将来の運用成績を保証するものではありません。



## 「AAAソブリン・ファンド(愛称:トリプルアクセル)」の主なリスクと費用は、次の通りです。

当ファンドは、組入有価証券の価格の値動きや為替相場の変動等、発行体の信用状況の変化等による外部評価の影響を受け、基準価額が変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。

### 〈当ファンドのリスクの特性〉

当ファンドは、主として世界主要国の投資適格債に投資するため、ファンドの値動きは、概ね世界主要国の金利の動向に左右される傾向があります。

#### ①為替変動リスク

円が世界主要国通貨に対して強い動きを示す場合(円高)には基準価額にマイナス要因になり、逆に弱い動きを示す場合(円安)にはプラス要因になります。為替レートは一般に、外国為替市場の需要、世界各国への投資メリットの差異、金利の変動その他様々な国際的要因により決定されます。また為替レートは各国政府・中央銀行による介入、通貨管理その他の政策によっても変動する可能性があります。当ファンドがその影響を受け、ファンドの基準価額が下落する要因となる可能性があります。当ファンドは、外貨建資産に対して、原則として為替ヘッジは行いません。

#### ②金利変動リスク

一般に債券の価格は金利が低下した場合には上昇する傾向がありますが、金利が上昇した場合には下落する傾向があります。債券の価格が下落した場合には、ファンドの基準価額が影響を受け損失を被ることがあります。

#### ③流動性リスク

流動性リスクとは、ファンドにとって最適な時期、価格で取引が執行できなかった場合に損失を生じたり、値上がり利益を逸することです。市場規模や取引量が少ないために組入銘柄を売却する際に市場実勢から期待される価格で売買できない場合、不測の損失を被るリスクがあります。

#### ④信用リスク

当ファンドは、世界主要国の投資適格債に投資しますが、投資する海外の金融・証券市場や投資先の国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制等、また投資対象の外部評価の変更等により債券価格が変動し、ファンドの基準価額が下落する要因となる可能性があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

## 費用について【ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

### ①ご投資家の皆様にご負担いただく費用

購入時:

#### 購入時手数料

購入申込受付日の翌営業日の基準価額に3.15%(税抜3%)を上限として販売会社が定めた料率を乗じて得た額(1万口当たり)。(お取扱いは販売会社により異なります。販売会社にお問い合わせください。)

ご換金時:

信託財産留保額・換金手数料 ありません。

### ②保有期間中にファンドで間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬) 信託財産の純資産総額に対して年率1.1025%(税抜1.05%)を乗じて得た額  
その他の費用・手数料等

信託事務の処理に要する諸費用、信託財産の財務諸表の監査に要する費用、有価証券届出書、目論見書、有価証券報告書、運用報告書の作成・印刷費用ならびに当該費用に係る消費税相当額は受益者の負担とし、信託財産中から差し引かれます。この諸費用は、信託財産の計算期間を通じて毎日計上されます。諸費用は運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額を示すことはできません。

ご負担いただく費用の合計額は、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

### 課税関係

個人の投資家の場合、原則として、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の差益に対して課税されます。

※税法が改正された場合には内容が変更になることがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

設定・運用は

商号: BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第378号

加入協会: 社団法人 投資信託協会 社団法人 日本証券投資顧問業協会

